

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和元年度事業 点検・評価調書

3-7

3-7

章	第3章 佐渡金銀山の保存管理		取組項目	景観に配慮したデザインの検討
	節			
事業(施策)名	7 景観アドバイザー制度の拡充		事業主体	佐渡市建設課
	事業実施期間	H28～R4	関連団体	県都市政策課、佐渡地域振興局地域整備部、佐渡市世界遺産推進課
事業概要	<p>【事業目的】</p> <p>○景観専門家によるアドバイザー制度を拡充し、適切な景観誘導を図る。</p> <p>【事業内容】</p> <p>○公共事業の設計・施工内容に対して景観アドバイザーによる助言等をもとに景観配慮を徹底する。</p>			
R元 事業計画と実績	<p>【元年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●公共施設の整備に際しては、景観への十分な配慮が必要なため、景観アドバイザーの助言等をもとに、模範となるよう誘導を図っていく。 ●景観アドバイザー協議を4件実施することを計画している。 <p>【元年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●景観アドバイザーに協議が必要となる公共施設の整備がなかったため、協議実績なし。 			
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■公共施設の整備に際しては、景観への十分な配慮が必要なため、景観アドバイザーの助言等をもとに、模範となるよう誘導を図る。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■景観アドバイザーの助言等をもとに、引続き模範となるよう誘導を図っていく。 			
事業評価	<p>【事業の達成度】 [a ○ b · c]</p> <p>◇景観アドバイザーに協議が必要となる公共施設の整備がなかったためBとした。</p> <p>【事業実施の効果】 [a ○ b · c]</p> <p>【総合評価】 [A ○ B · C]</p>			

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。